2022 年 3 月 3 日

当院で塊状骨移植を併用した人工股関節置換術を受けた患者さんへ
【術後成績調査へのお願い】

当院では、済生会横浜市南部病院を研究機関とする、以下にご説明する臨床研究に対して既存診療データの提供を行います。この研究への参加を希望されない場合には、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究目的】

人工股関節置換術は、傷んで変形した股関節を人工の関節に置き換える手術です。人工股関節置換術を行う際、寛骨臼（骨盤）側の骨が広範囲に欠損している場合は、切除した大腿骨頭から塊状で骨を採取して、欠損した寛骨臼側に移植することがあります。この研究は、前方アプローチによる塊状骨移植を併用した人工股関節置換術の術後成績を調査することを目的としています。

【研究課題名】

前方アプローチによる塊状骨移植併用人工股関節全置換術の術後成績調査
（済生会横浜市南部病院　倫理委員会承認番号：0000000）

【研究機関名および研究責任者】

済生会横浜市南部病院　整形外科　石田崇

【既存診療データの提供機関名】

地方独立行政法人神奈川県立病院機構　神奈川県立足柄上病院
独立行政法人労働者健康安全機構　関東労災病院
国家公務員共済組合連合会　横須賀共済病院
社会福祉法人恩賜財団　済生会横浜市南部病院

【対象となる患者さん】

2017 年 4 月 1 日以降に当院で前方アプローチによる塊状骨移植を併用した人工股関節置換術を受けた患者さんが対象となります。

【研究の方法】

対象患者さんの診療記録や画像データなどを収集します。収集した情報は、研究機関（済生会横浜市南部病院）に集約・管理され、その結果を研究に利用します。

【収集する情報】
　この研究では、対象患者さんの以下の情報を収集します。
　・患者情報（年齢、性別、身長、体重、関節可動域、歩行能力など）
　・画像データ（レントゲン、CT など）
　・手術情報、治療経過など
　これまでの診療でカルテに記載されている診療記録や画像データなどを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。
　もし、ご自身の診療記録や画像データの使用について同意をいただけない場合には、お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、同意いただいたものとさせていただきます。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【個人情報の保護】
　使用するデータは、個人名や住所は含まれておらず、その他の個人情報に関しては、研究責任者（石田崇）がパスワードロックをかけたパソコンで厳重に管理します。研究結果は、学会や医学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。また、研究で使用したデータは、当該研究の結果の最終の公表について報告された日から 5 年を経過した日まで保管します。保管期間終了後は、適切な方法で廃棄します。

　この研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。また、患者さんへの直接的な利益もありませんが、研究の成果は、将来の人工股関節の手術法の進歩に有益となる可能性があります。なお、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

　この研究に関する研究計画や関係資料などについて、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事柄以外は、もしご希望があれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】
　済生会横浜市南部病院　整形外科　石田崇
　住所：〒234-0054 横浜市港南区港南台 3-2-10
　TEL：045-832-1111

　この研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。